

資料3 「射水市外国人ヘルプデスク」を開設します

本市は、富山県内で人口に占める外国人の割合が最も高く、令和4年7月31日時点の外国人住民数は2,982人、総人口に占める割合は3.25%です。今後も外国人住民の増加が見込まれることから、外国人住民の困りごとを解消し、地域の方々と協力し理解しながら多文化共生社会を推進する取組みが重要となっています。

そのため、地域で暮らす外国人住民から医療や福祉、子育て、教育などをはじめ、生活に関する様々な相談を多言語で受け付ける「射水市外国人ヘルプデスク」を新設します。

なお、これまで、偶数月の第3月曜日の午前中に行っていた「ポルトガル語困りごと・生活相談」は「射水市外国人ヘルプデスク」に含めるものとします。

1 開設日時

令和4年10月3日(月)～平日開庁日 午後1時から午後4時まで

2 開設場所

本庁舎 1階 総合案内横(射水市新開発410番地1)

3 対応言語

月曜日(ウルドゥー語、英語)

火曜日(中国語)

水曜日(ベトナム語)

木曜日(ポルトガル語、スペイン語)

金曜日(ロシア語、英語)

※上記以外の言語は、対面式翻訳機(112言語)で対応します。

※市民からの多文化共生に関する相談は、随時受け付けます。

4 内容

外国語が話せる相談員を含め、常時2名を配置し、対面による相談業務を行い、専門機関をご案内します。

5 その他

市内外国人国籍別人数(令和4年7月31日現在)

1位	ベトナム	577人	(公用語:ベトナム語)
2位	フィリピン	526人	(公用語:英語、フィリピン語)
3位	パキスタン	425人	(公用語:ウルドゥー語、英語)
4位	ブラジル	397人	(公用語:ポルトガル語)
5位	中国	341人	(公用語:中国語)
6位	ロシア	178人	(公用語:ロシア語)